

競技注意事項

(市長杯争奪駅伝競走大会)

本大会は、2023年度 日本陸上競技連盟競技規則と本大会要領及び競技注意事項によって競技を行う。

1.選手変更について

(1)選手変更は、補欠からその区間の交替に起用する。所定の用紙に記入して当日午前8時30分までに本部受付に提出する。また、チーム出場が出来ない場合は審判長と協議する。

2.アスリートビブス(旧ナンバーカード)、タスキについて

- (1)アスリートビブスは1人2枚配布する。ユニフォームの胸と背に付け、待機時等其他の人から見えるようにする。
- (2)タスキは主催者が準備する。
- (3)最終ランナーは、赤線の入ったアスリートビブスを使用する。

3.招集(点呼)について

- (1)ゴール付近に設けるチーム受付で第1次点呼とする。各区分走者の招集所は出発点並びに各中継所に設ける。
- (2)招集(点呼)の方法は次のとおりとする。中継所では1部から5部まで同時に順次行う。

区分	第1走者(1区)	第2走者(2区)	第3走者(3区)	第4走者(4区)	第5走者(5区)	フィニッシュ
出発点	100mスタート地点	中継所	中継所	中継所	中継所	予定時刻
第1次点呼	チーム受付					
最終点呼時刻	9:45	9:55	順次	順次	順次	
通過予定時刻	10:00	10:10	10:17	10:24	10:31	10:38
	スタート					ゴール

4.競技について

- (1)第1区の走者の出発
 - ア 出発のコース順は、アスリートビブス順にする。
 - イ 出発5分前に集合線に並び、3分前に競技服装になる。30秒前のアナウンスで出発線に並ぶ。
 - ウ 出発5分前、1分前、30秒前、10秒前をそれぞれ予告する。
- (2)走者は道路中心線より右に出るはならない。ただし、特別に設ける走行帯については、現場標識・競技役員の指示に従うこと。
- (3)引継ぎにはタスキを用いる。タスキは肩から脇の下へ斜めにかけて走るものとし、肩にかけていない走者は失格の対象になる。引継ぎ前100m引継ぎ後50mは手に持って走ってもよいが、できるだけ早く肩にかけること。
- (4)タスキの引継ぎは、中継線より進行方向20mの引継ぎゾーンで行い、手から手へ確実に受け渡すこと。
なお、タスキを引き継ぐ走者は競技時間帯になったら競技役員の指示で待機場所に入り、走者が近づいたら中継線より前方に位置すること。
- (5)タスキを渡し終わった走者は、他の競技者の妨害とならないよう速やかに走路外に出ること。
- (6)車及び人による伴走・飲み物の補給その他援助を行う事が出来ないものとし、それに類する行為があった場合は、失格の対象になる。
- (7)レース中に走者がケガ等により競技を中止した場合、当該チームのその区間の競技を無効とし、審判長の指示により次の走区から次走者を出発させる。この場合の出発は最終順位の走者から1分後とし、オープン参加となる。
ただし、総合成績は認められないが、無効となった区間以外の区間記録は認める。
- (8)基本的に繰上げは行わないが、審判長の判断によりやむを得ない場合は、繰上げを行う。

5.その他

- (1)貴重品の管理は、各自の責任とする。
- (2)競技中の傷害事故については、応急処置を行うが、以後の責任を負わない。
- (3)環境美化に十分気を使い、清掃をするとともに、各自で出したごみは持ち帰ること。
- (4)声を出しての応援は問題ありませんが、中継所付近での応援は禁止します。